



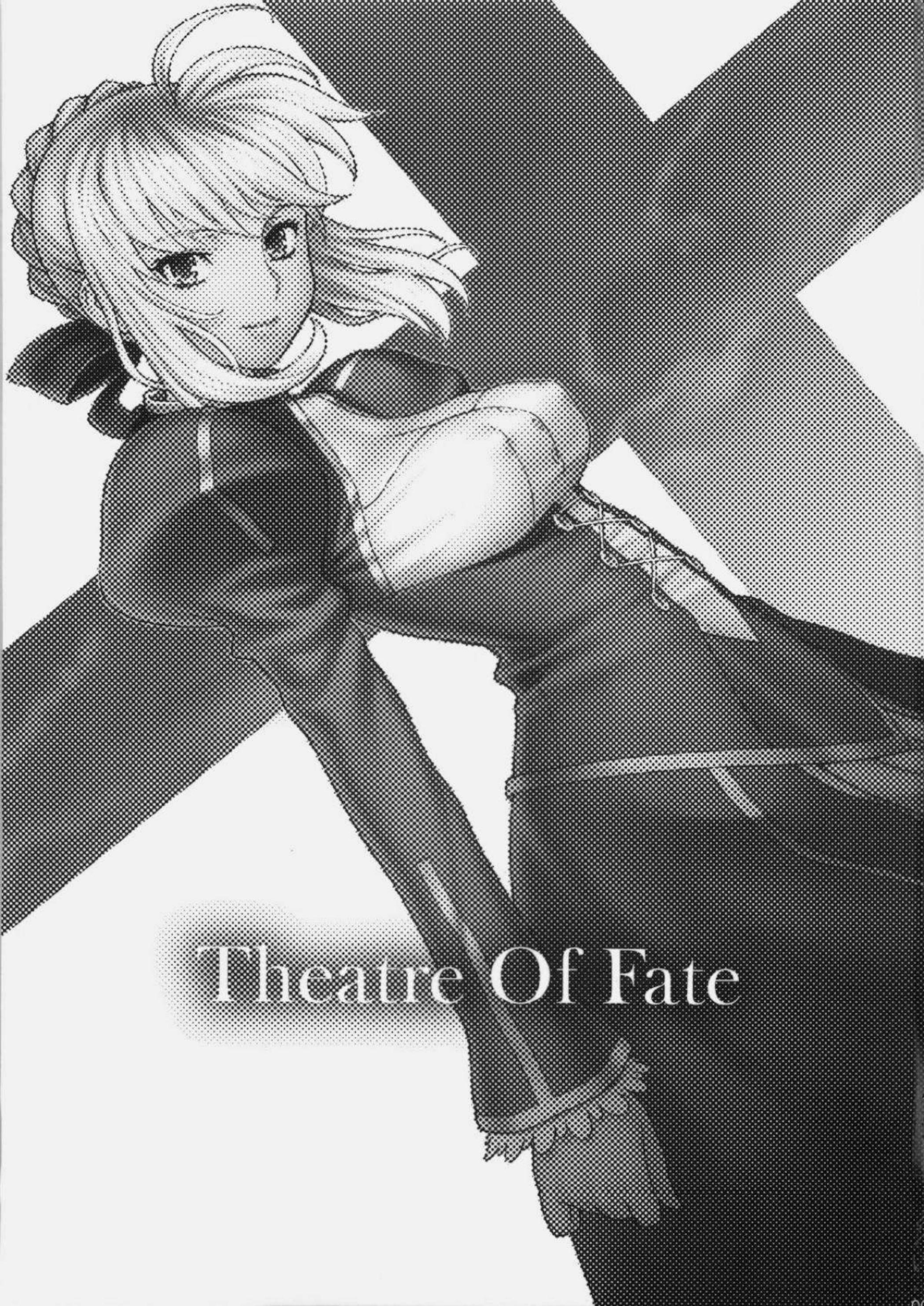
Keep the Faith  
&  
Mercyful Fate

# Theater of Fate

シアター・オブ・フェイト

成人向  
FOR ADULT ONLY

Motchie Kingdom



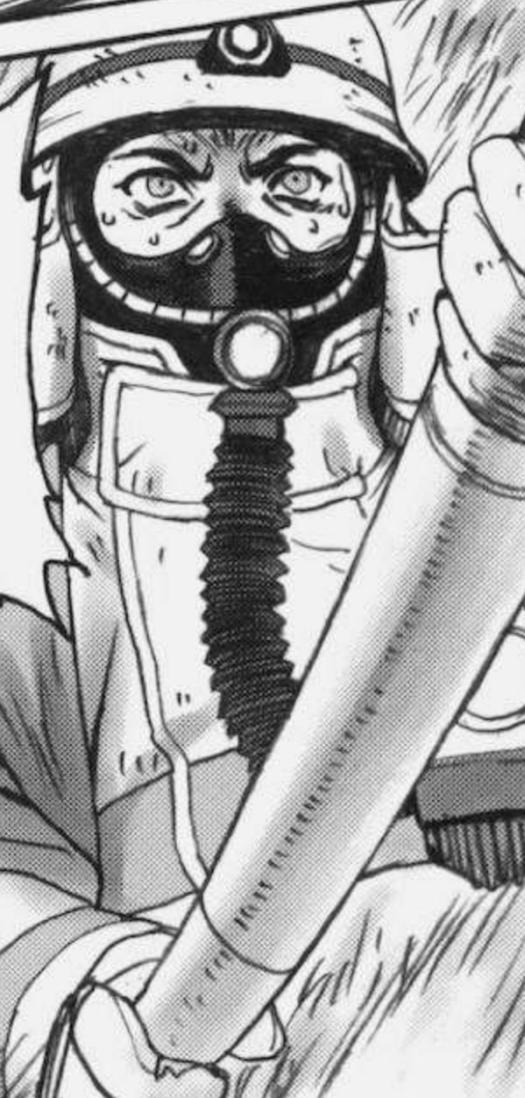
Theatre Of Fate





Keep the Faith

もっちー



どうだ、奴ア  
出てきたか？



いえ、  
まだです！



誰か奴の姿を  
見た者は！



くそっ！  
今回こそは  
止めておくべき  
だったんだよ！







衛宮ア！



ははは、  
もう無茶は  
しませんよ、俺

バカヤロウ、  
今回こそはダメかと  
思ったぞ、衛宮！



要救助者は  
無事か！？

無事です！  
はいっ！



ああ…  
あつ…あ…

ったく、  
この突貫小僧は！

心配させるんじや  
ねえよ！

よし、  
良くやったぞ！

よかったなあ

ふんふん

ホントに  
よかった



誰かを救う…  
— なんて事は



火点はほぼ  
制圧しました！

火はどうだ？

要救助者は  
救急車で搬送！

はいっ！

衛宮、  
おまえは少し  
休んでろ！

結局できなかった



ただひたすらに  
理想を追い続けた十代…

その想いは  
今も変わらない





理想の為に戦うなら  
救えるのは理想だけだ

そこに  
人を救う道はない



アーチャー……



理想を抱いて  
溺死しろ

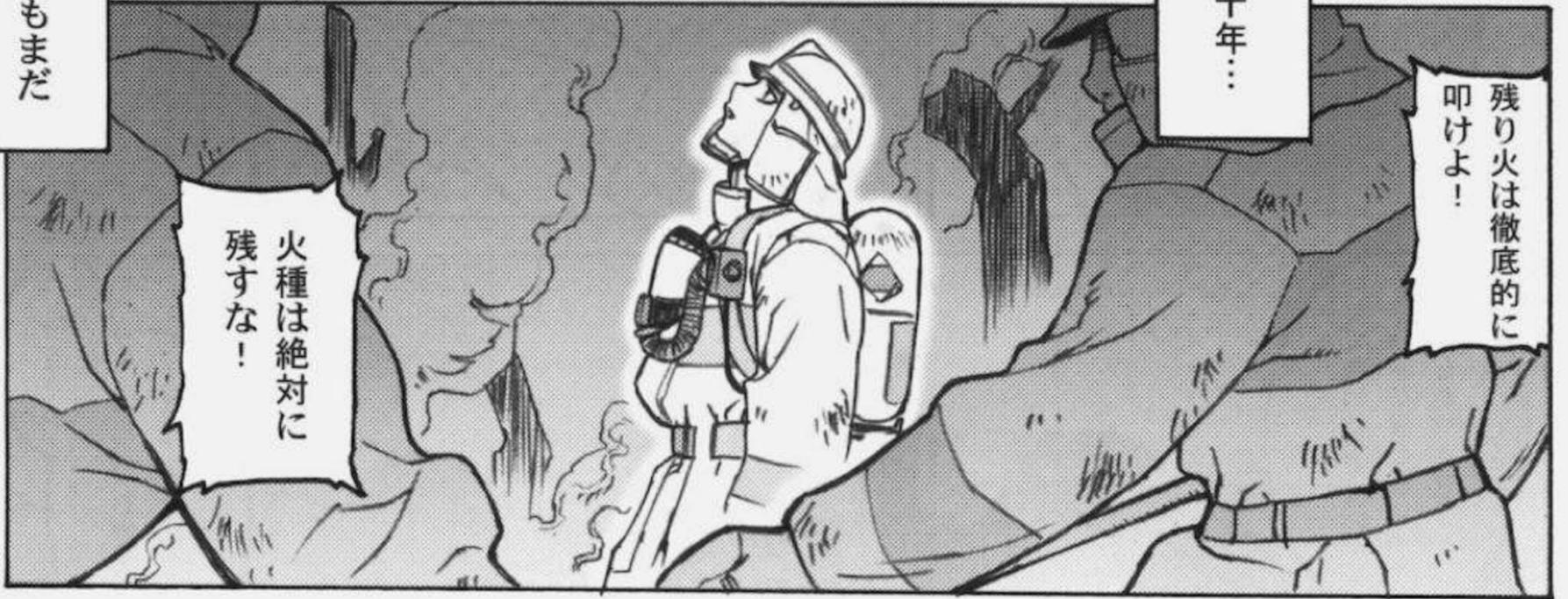
あれから五年…

理想を追い続けて十年…

残り火は徹底的に  
叩けよ！

火種は絶対に  
残すな！

俺はそれでもまだ



衛宮、  
残火処理に  
入ります！

おう！

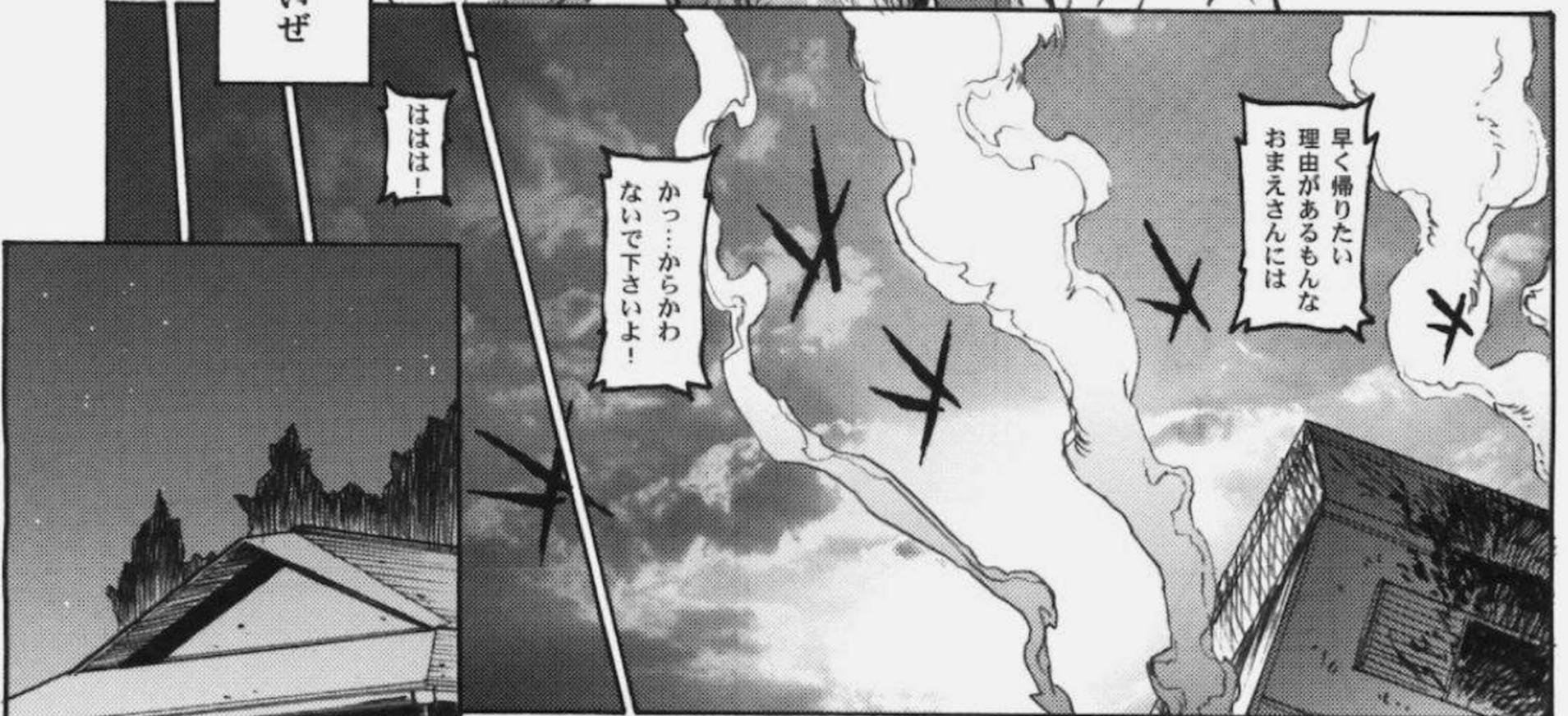
あきらめてなんかないぜ



早く帰りたい  
理由があるもんな  
おまえさんには

かっ…からかわ  
ないで下さいよ！

ははは！





イテっ!



はい、  
これでお終い!



もう、  
いっつも無茶  
ばっかりしてえ

していない、していない、  
もう無茶はしないって  
約束したはずぜ?



あー、何よー、  
何笑ってんのよう!

いや、藤ねえの事を  
笑ったんじゃないよ、  
ちよっと思出しちゃってさ



ふふっ



それでも心配なの、  
士郎は時々自分の事  
忘れちゃうから

自らの命を  
大切に出来ない  
人間に

他人の命を  
云々する資格が  
あると思ってるの？

人の身でありながら

誰かを…何かを  
救おうとする  
その傲慢さ

衛宮くん、

そういうのを  
心の贅肉って  
言うのよ

あいつによく  
言われたっけな

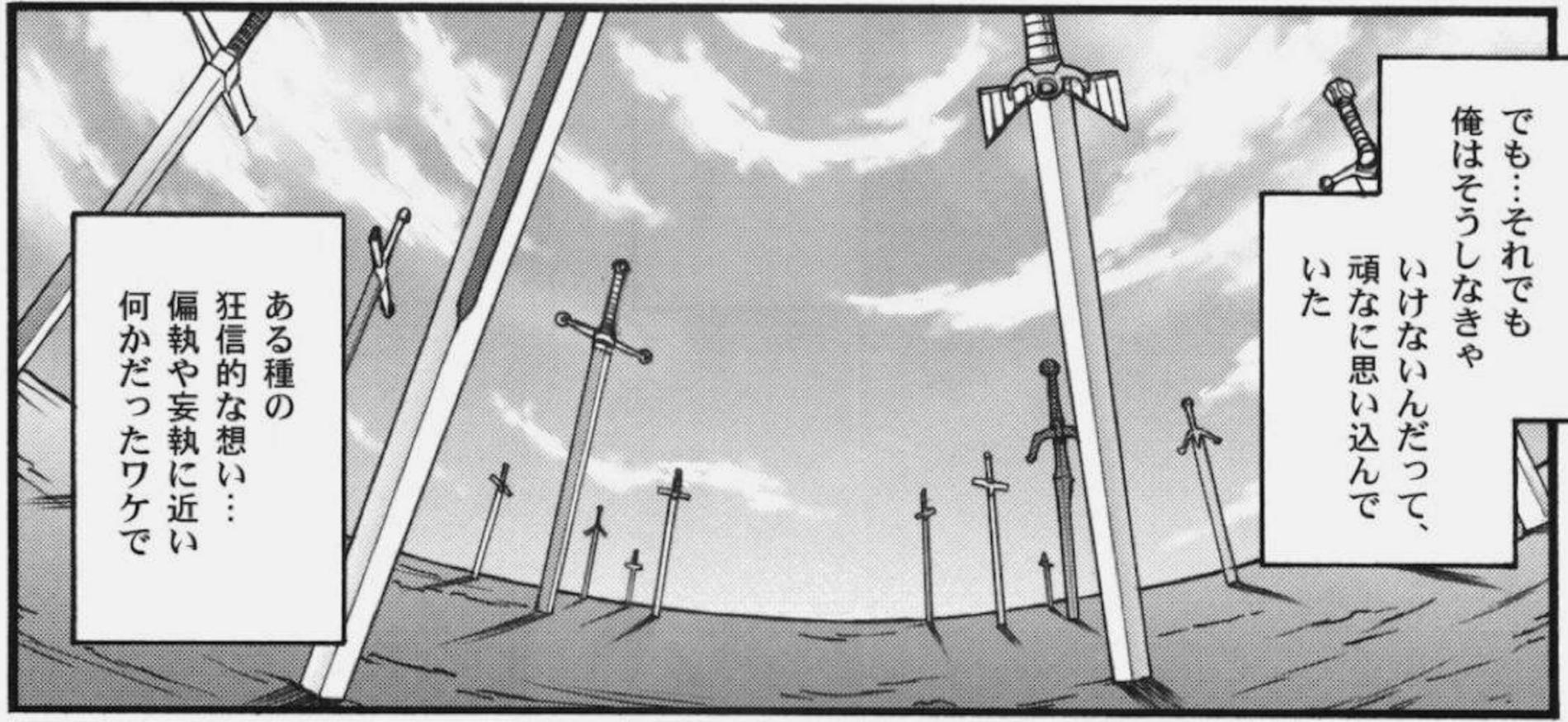


いや、  
単に幼かったんだな



遠坂さん？

若かったんだ  
ろうなあ、俺



ある種の  
狂信的な想い：  
偏執や妄執に近い  
何かだったワケで

でも…それでも  
俺はそうしなきゃ  
いけないんだって、  
頑なに思い込んで  
いた



その士郎くんも、  
今じゃこんな  
立派に成長して…

成長…したの  
かなあ…俺





何があったか  
結局話してくれなかったから、  
お姉ちゃんも訊かないけどさ



——  
セイバー



誰よりも強靱な力と  
誰よりも繊細な心を

その豪華な鎧に包んで



共に駆け抜けた  
忘れがたき日々



誰かの為に戦い



誰かのために傷付き



自らの痛みを省みる事  
すらしなかった少女



そして、眩しき故に  
直視した者を  
失明させかねない

その魂

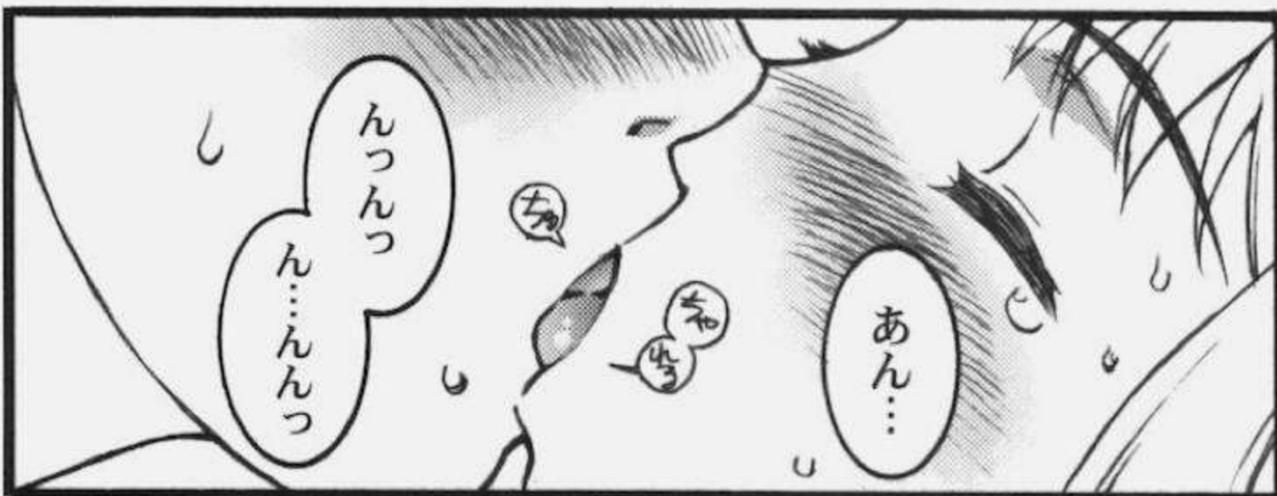
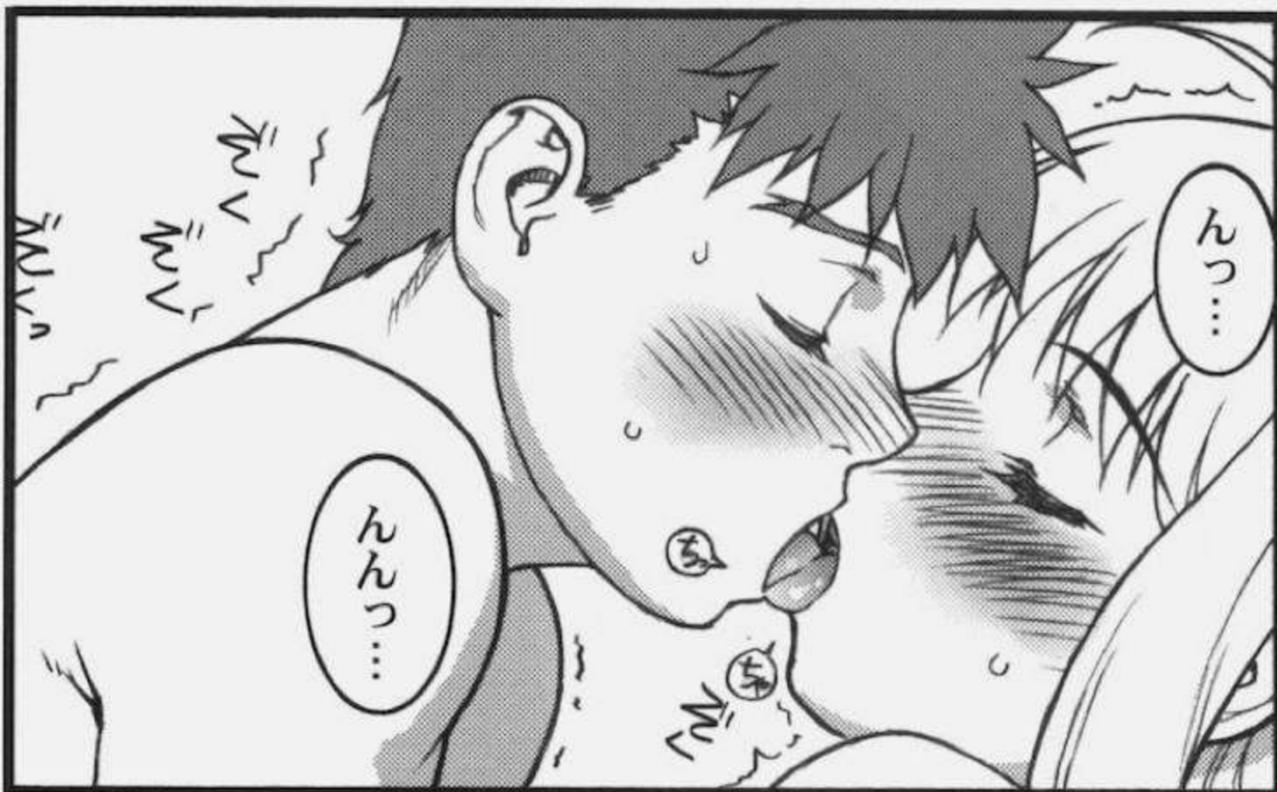


はあ...

はあ...

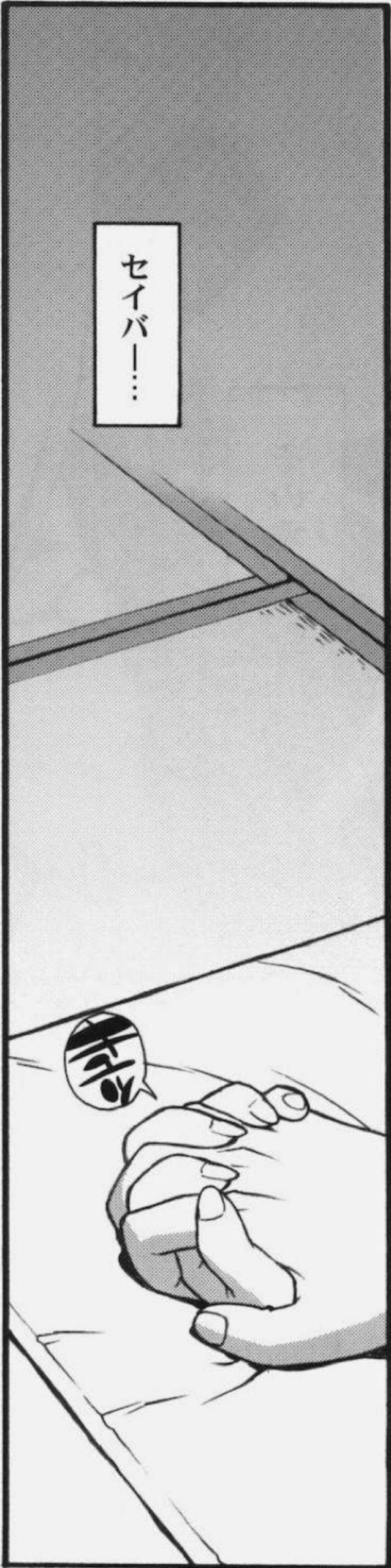
はあ...

——ただ  
一回限りの逢瀬...



夢...の様な...

セイバー！...





とっ…とっでも  
綺麗だよ…  
セイバー

かあああ

キキキキ  
キキキキ  
キキキキ

いびき  
はあ

そ…んなに…  
じつくり見ないで  
下さい…



あつ

だめです  
だ…



あ、  
ちよつ…

とろ  
とろ

れろ  
れろ

れろ  
れろ



そこ…わたし  
弱いんです…

だから  
そんなに…

ああつ

はあつ

はあつ

はあつ



はあ…

そこ…  
わたし…

んちゅ  
ちゅ

んちゅ  
ちゅ

いけま…  
…せん…

あつ…  
シロウ…

はあつ



いいです...  
そんな...コト  
しない...あ...

いいです  
か...ら



そ...そんなに  
近くで見ないで  
下さ...

あつ...



これが...  
セイバーの...

あつ...



あつ...  
だめつ...  
そんな...  
恥ずか...しい  
...ところ...を

あつ...  
だつああ...



な...なかに  
ああつ...

シロウ...  
いけ...ませ...ん  
あつ...そこ...

はあ

あつ  
だつ

ぬる  
ぬる  
ぬる





あっい…  
い…い…  
あっん

あんんっ…  
あふっ…  
はあっ…

あっん  
あっい…  
い…い…  
あっん  
あっい…  
い…い…  
あっん

あっ…  
シロ…ウ…  
ふあ  
あっ

はっ…ん!  
はんっ

あんっ  
はあっ

はあああ!  
シロウ…あっ!  
シ…ああ…んっ!

だっ…  
だめえ…  
んああっ…



えい えい

えい えい

— !

ああ…  
セイバー

シロウ…!



セイバー

おれ…

おれ…もう

ぬっ ぬっ ぬっ

んっ  
はあ

シロ…ウ…

ぬっ

いつしよた…  
いつしよた…  
いつしよた…

んん

セイ…バ…

あん  
はあ…

シ…シロウ





選べるは常に一つ



無限の選択肢から



たった一つの未来と  
それ以外の「あり得た  
かも知れない無数の  
可能性…」



出会いと別離を…



そして自分達は  
………選択した…

後悔しない生き方を

一期一会と…





い…今まで  
ありがとう…ね

イリヤ!

楽しかった…  
…よ…



だめよ、  
そんな事  
言っちゃ!



あ…

…りが…

…と



シロウと  
タイガ…

ホントの  
お兄ちゃんと  
お姉ちゃん…  
みた…い…で

いっぱい…  
いっぱい幸せ…  
…だった…よ





いい子だった…

可愛い子  
だったな…



大河も  
まるで妹か娘が  
出来たみたい…

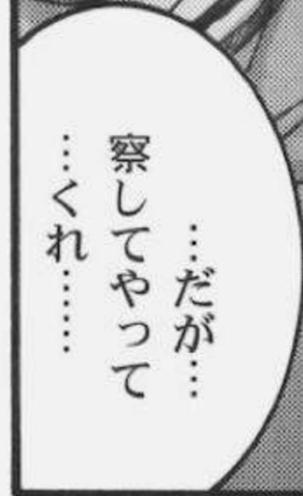
孫がいたら  
あのような…

……



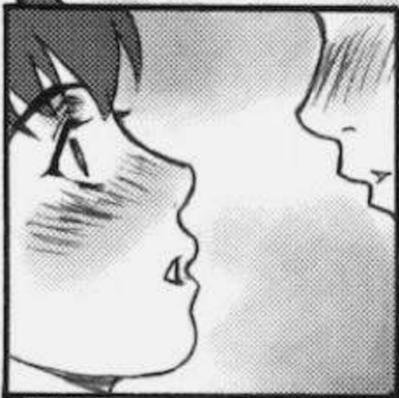
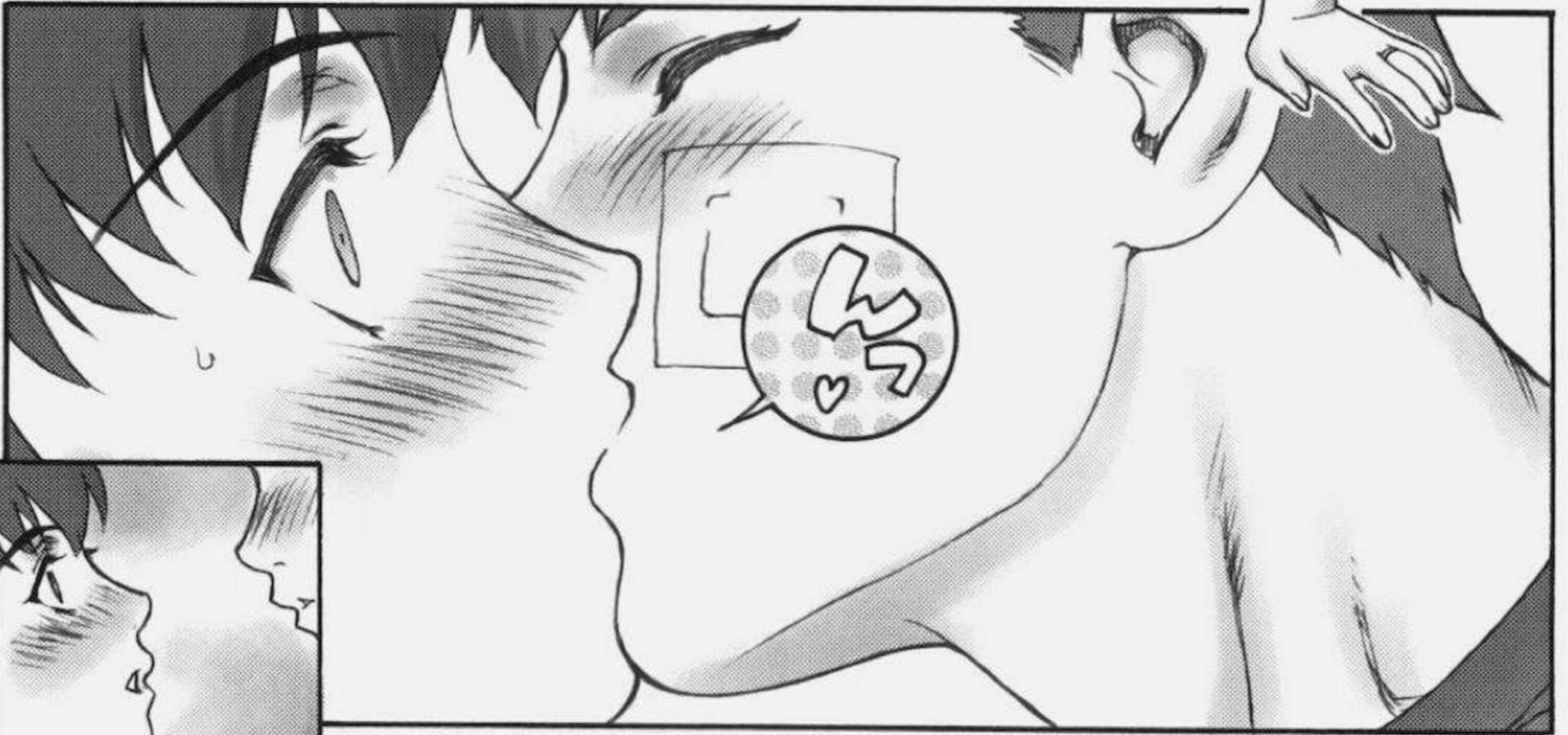
藤ねえ…  
…ですか？

あれは  
そう強くない



この人を泣かせる  
ような事は決して…





空虚な理想に囚われた  
紛い物じみた空っぽの

その借り物の器を  
暖かい何かで  
満たしてくれたひと

入れ物にしか過ぎ  
なかつた衛宮士郎の

いつも側に  
居てくれた

ずっと側に  
居てくれた

もう  
大人をからから  
ないでよー♡

廉ねえ  
キョー！  
マジ  
キョー！

もらった物と

与えられる物と



——この人の  
笑顔の為に

真顔でそんな事  
言わないでよー



大好きだよ…藤ねえ

もう…

ばかあ…



いつまでも

何よお  
どうしたの？

いつまでも…



そーゆー事を  
朝から言わないの！

だいたい、昨日の夜  
もう一回ってせがんだの  
藤ねえじゃん

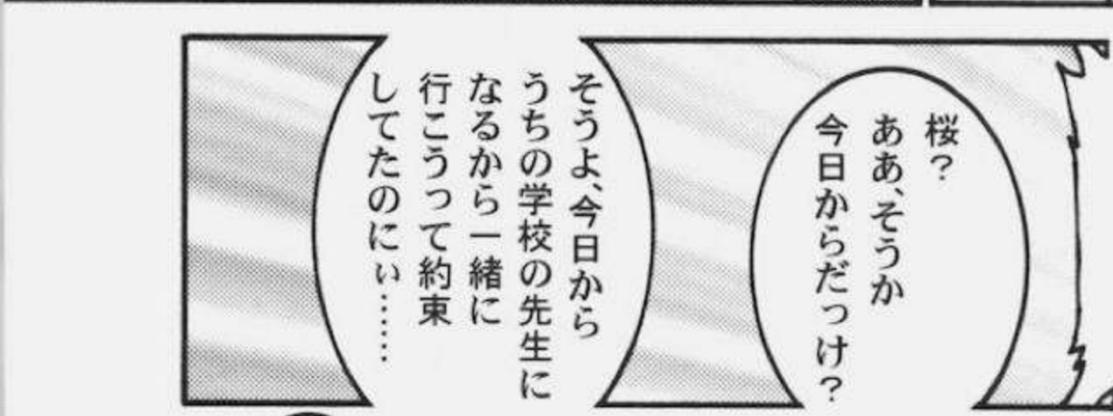


っていうか、  
たまには自分で  
起きてみない？

出来てたら  
頼まないわよ！



どうして起こして  
くれなかったのよお！



そうよ、今日から  
うちの学校の先生に  
なるから一緒に  
行こうって約束  
してたのに……

桜？  
ああ、そうか  
今日からだっけ？



あぁ！  
桜ちゃん来ちゃった  
じゃない！



おはよ！

おー、満開に  
なったねー

おはよう  
桜ちゃん！



相変わらぬ  
仲良いですわ

おはようございます、  
先輩、藤村先生

時間は一刻も  
留まる事無く

森羅万象  
遍くは流転する

だからこそ…

面体装着っ！

装着よし！

物の設計、構造を  
把握する能力に  
特化した魔術師

誰かを救う事は  
出来なくても  
誰かを助ける事は  
出来ると信じて

セイバーなら  
誉めてくれるよな

心を「強化」する

(Unbreakable Mind)  
折れない心

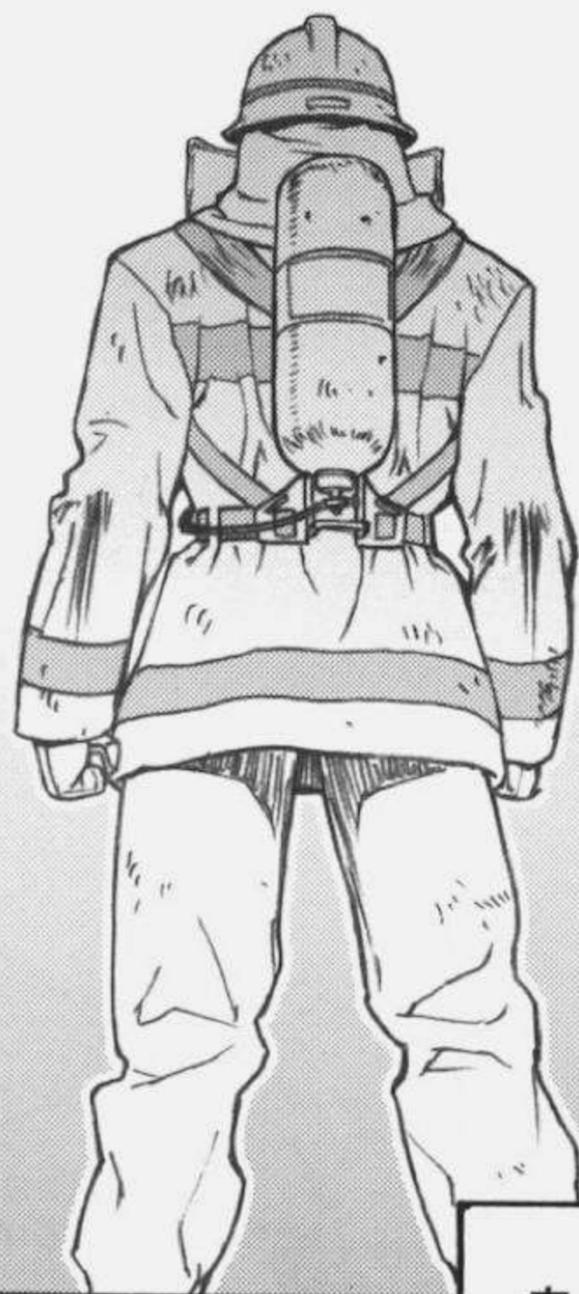
(Fuel for Soul)  
魂に燃料を  
注がんと欲し

(Fight Fire with Fire)  
我、業火に  
灼熱を持って  
立ち向かわん

この世に理想を現出  
せしめるが為に

カッ

一片の後悔も無く  
逝く為に



息子が…!  
息子が取り残されて  
いるんです!



悲しみを……  
苦しみを……  
痛みを……

行けるか、  
衛宮ア!

はい、  
大丈夫です!

そして喜びを  
分かち合える人の為に

よし、  
行けエ!

誰かの笑顔の為に

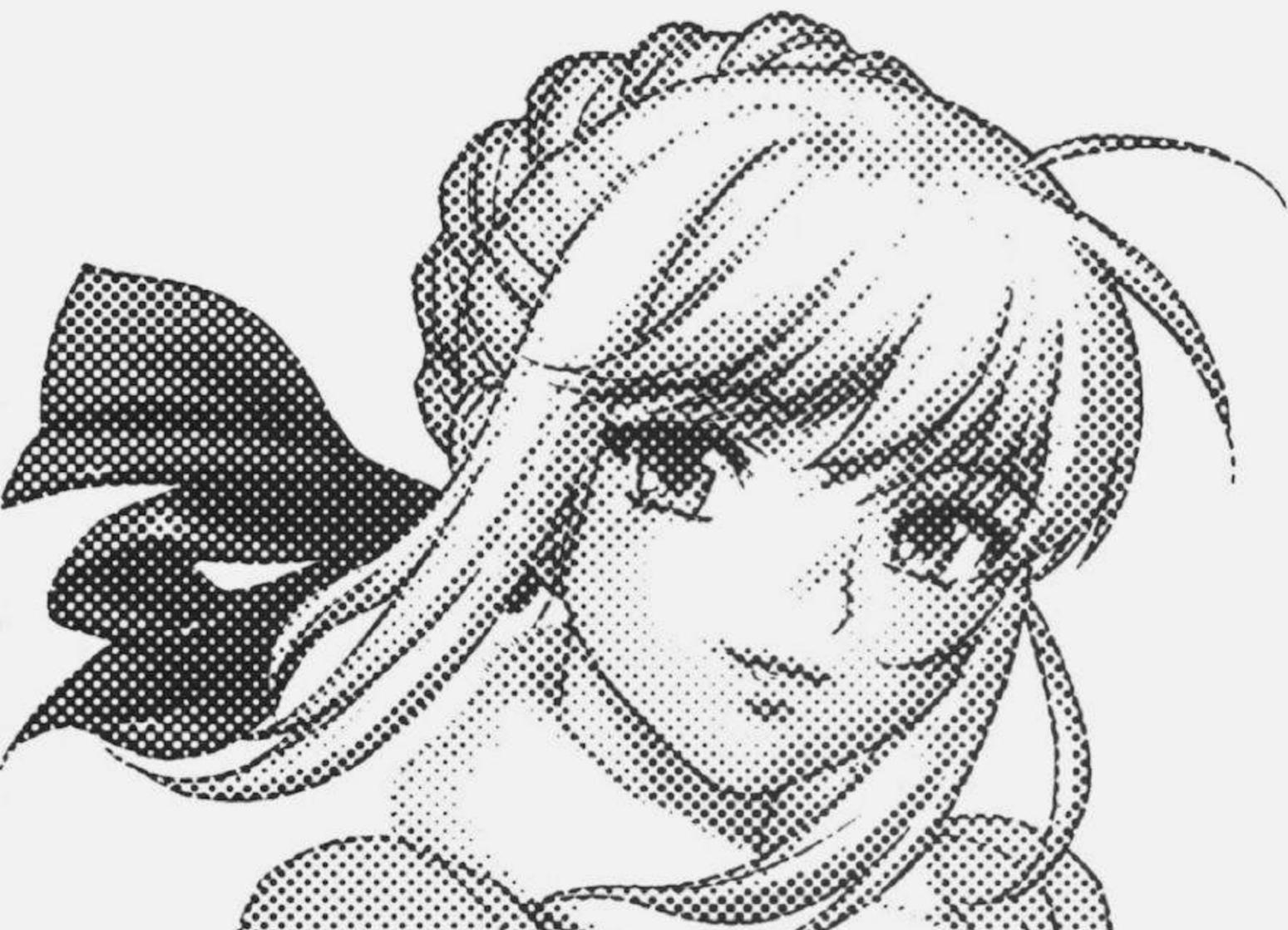
誰かの為に



唱える——

トレース・オン  
同調、開始!!!

終



Mercyful Fate



MARCYLUL FATE



さすがねセイバー  
すでに理性なんて  
無くなっている  
ハズなのに…



キヤス…タ…



それでも抗う  
最後の砦は  
誇りかしら？



そんな事で  
あなたを屈服させるなんて  
芸の無い事はしたくないのよ

残ってるその誇りを  
令呪で奪うのは簡単  
な事でしょうけど…

分かって？

無理強いは  
あなたも望まない  
でしょ？

可憐な花を力づくで  
手折るなんて無粋な  
事をしなくても…

自分から進んで  
私を受け入れたく  
なるわよ

これを見ればね！

はあ…

はあ…

はあっ

あああっ…

んっ…

んあああああ！

ははっ…

はあ…

はあ…

びく

びく

びく

びく





精神が拒んでも  
もうそのカラダが  
欲しい欲しいって  
言ってるじゃない

どう？  
素敵でしょ  
いいのよ無理しなくって



さあ  
あなたがしたいと  
思う事を  
すればいいのよ…



そう  
その可愛らしい  
お口で気が済むまで…  
ね？



上手じゃないセイバー  
そう、その調子で…

ふふふ…  
ひよっとしていつも  
こんな事ばかり  
してたんじゃない？

ん…っ

ん…ぶっ

んぶっ

んっ

んっん…



ちよつと他に  
代え難い快感よ

んんふっ...

いいわっ...  
ホントに...

はあっ...

はああっ...

びん



んんっ

んんっ...

んんっ...

んんっ

んんっ  
んんっ

あのセイバーが  
私のおちんちんを  
しゃぶってるなんて...



はあっ...

どう?  
美味しいでしょう?



あはっ...

あはあっ

イツチャイそうよ...  
セイバー

んん

はあ...

はあんっ

んん

んん



次は  
どうしたいのかしら？

そ…その  
入れて…下さい

はあ…

はあ…



そんなんじや  
お姉さんどうすれば  
いいか分からないわあ

はあ…

ちやんと  
言葉にして  
ごらんなさい？

はあ…

お…おちんちんを  
入れて下さい！



はい  
良く言えましたね  
ご褒美ですよ

んっ…！



んっ

んっ…

んっ

んっ

んっ…

んっ…

んっ…



ひやああああつ!



もういつでも準備は  
いいみたいじゃない  
Hなコね、セイバーって

こんな…大きなモノが  
はい…あるの…?

はあつ

はっ…



あなたのおまんこに  
入れられるかと思うと  
ぞくぞくするわ

はあ…

はあ…

かく

かく

かく



大丈夫!  
心配しないで  
あなたはカラダが  
命じるままに…

欲望に忠実に  
いれたいの



気持ちいいのね？  
ああ、セイバー  
素敵よおつ

ぐわん

にちゅ

いいのお...  
なんか

おまんこがあ  
気持ち...いいのっ

ぐわん

ひいああ

ああっ

あんんっ

セイ...バー...

いいッあ...っ  
いいのっお

だ...あああっ  
ひあっ...あんんっ

ぐわん

ぐわん

あなたのおまんこも  
スゴクいいわよ！  
おちんちんがいいのっ

ぐわん

かぐ

可愛いわよ  
セイバー

かぐ

ああいいわあ  
セイバーああ！

んあつ

ああつ

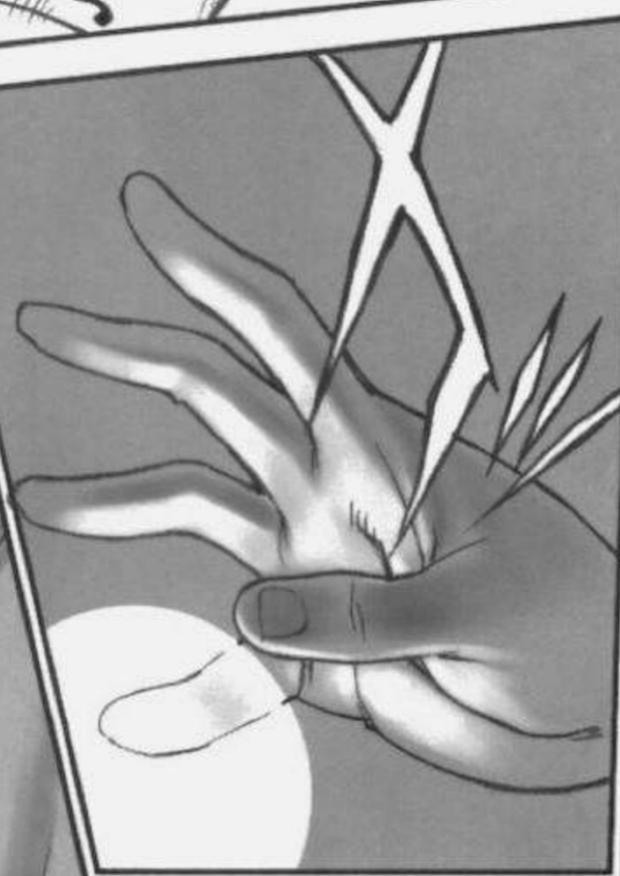
あははっ…  
イツちやうつ

イツちやうつ！

はひああ…ああつ  
あんんつうう

イキそうよっ！  
あなたの可愛い  
おまんこで

おちんちん  
イツちやいそう！



わんわん...

そっ...その  
法具は...  
まさか...

わんわん...



あひやあああつ  
あああつ!  
んあああつ...  
あああつ!

わんわん

わんわん

わんわん

わんわん

わんわん

わんわん



わんわん...





キヤスター

私が何故獅子王などと  
称されたか  
知っているか？

王とはまず絶対の強者に  
他ならないからだ

はあ

はあ…

強者であり続ける事が  
どういう事だか分かるか？

敵対するものが  
反抗したくても  
「絶対に」させなかった  
という事だ

どういう事か  
分かるか？

それがどういう事か  
分かっているのか？  
キヤスター

あっ

あっ



私は慈悲深いことで  
有名な王だった  
訳ではないぞ

しゅる……

な……  
何を……

オオオ

ま……待って！  
またイッたばかり  
だから……

いいいッ  
あいいっあッ

やめっ……

ひあッあああ  
いいっっ！

ニギッ  
ニギッ



あつ

やつ

先程までの  
勢いは何処へ行った？

ひあああ！

あああ

はあ…  
どうした？  
私のは良いのだろうか？

お…お願い…

あ

そんなに激しく  
しないで…あ



んあ

あはあ

あ

はあ…つれない事を  
いうものではないそ  
キヤスター…はあ

らめええ！  
あああ  
らめなのおおつ！

ひやう

ひああつ

あ

イカせてっ  
イカせてええっ!  
おねがああ...

ひああ!

はあ...  
それが物を頼む  
態度とは  
見事な心得...だな

狂っちゃうっ

狂っちゃうんです!  
お願いしますうっ!

あひいっ!

ああっ

あはあっ!

イカせて下さいい!

狂っちゃいます  
おかしくなっひやいますう

ならば望み通り  
果てる  
キヤスター!

あっあっ!

ひああ

いやる



いいいいー!

イクっ!  
イクううっ!

イクっ!

イクうううっ!

イクっ!



はあ...

はあ...

何処へなりと  
好きな所に行くがいい  
キャスター!

はあ...



はんっ

我がマスターは  
お前を使う事は  
ないだろう

はあっ

はあ...はあ  
おまえはすでに  
己が法具でマスターを  
持たぬ身

はひい



えーと  
キャスターは  
セイバーと一緒に  
いたって事かな？



そ…そうなのだ…



そういう事に  
なっちゃったの…？

……  
もじもじ

で……  
もじもじ



えーとね…



士郎！  
その人は誰なの？



すまない  
シロウ…

犬や猫を拾って来るのと  
訳が違うのよ！  
もう次から次へと！

ちよつと士郎！

そうなるの？  
……

また住むの？  
この人が？

どう説明した  
もんかなあ…



まあいいや  
とりあえず上がってよ

おいで

誰なの？  
ねえ  
誰なのよお！

あとがき

はい、そんな訳でもっちゃんです。今回はFate本の総集編ですね。とにかく当時Fateが狂った様に大好きでして、自分なりにあの物語の続きを描いてみたいと思ってしまったのです。結果、この様な、実にブルーヒップ全開なお話が出来上がった次第です。この手の絵柄を描いた経験が皆無だったもっちゃんなので、絵のばらつきや、そもそもの技術自体も拙いものですが、物語自体はとても気に入ってます。もう書きたい事は山の様にある、本当に本当に思い出深いゲームです。なので、今書きたい事は次だす新しいFate本にたくさん書き連ねようかと思えます。

今回の本自体のタイトルはViperのアルバムタイトル「Theatre of Fate」から。大好きなアルバムです。特にベートーベンのピアノソナタ「月光」に歌を載せた曲がありまして、それがFateの中に登場する、静かな、そして美しくも物悲しい夜空を思い起こさせてくれて、我々らびつたりのタイトルだと思いましたw。

いつか必ず新しいFateの物語を描こうと思っています。その時にお付き合いいただけると幸いです。それでは、また!

もっちゃん

<http://engram1941.blog100.fc2.com/>



# Theatre of Fate

発行元  
もっちー王国

著者・発責  
もっちー

印刷・製本  
PICO

発行元の許可無く本誌の一部ないし全部の複製、複写、転載、翻訳はこれを禁じます。  
また、未成年者の本誌の購読、閲覧もこれを禁じます。



もっちー王国